





調布市文化協会
CHOFU CULTURE ASSOCIATION
第 63 号

調布市文化協会
調布市小島町 2-33-1 調布市文化会館たづくり 6F

URL : <http://www.chofushibunkakyokai.jp>
chofu-bunkyo@bj.wakwak.com

新たな時代へ「文化を繋ぐ」

調布市生活文化スポーツ部次長 榎 美佐

調布市では、「豊かな芸術文化・スポーツ活動を育むまちづくり宣言」のもと、芸術・文化の振興に取り組んでおりますが、文化協会の皆様には、様々な場面において、ご協力をいただき誠にありがとうございます。

また、今年で六十四回を迎える市民文化祭をはじめ、様々な事業を通して活発な市民文化の交流が行われておりますが、このような長きにわたる文化活動に感銘を受けますと共に、皆様の日々の活動が、調布の市民文化・芸術活動の礎となっていると改めて実感しているところです。

さて、調布市では、九月二十日にラグビーワールドカップが開幕し、来年には東京2020大会が開催されます。ラグビーワールドカップの観戦者の約三割は外国から訪れる方と想定され、その機会を捉え、国内外の多くの方に、調布の芸術・文化の魅力を発信できるよう取り組んで参りたいと考えております。

また、オリンピック憲章には、スポーツと文化の融合、文化プログラムの開催が掲げられております。市といたしましても、市民の皆様や調布を訪れる方にとって「楽しかつ

た想い出」となる文化事業の展開、さらには、次世代への継承や誰もが芸術文化に親しめる環境づくりに取り組むなど、文化協会の皆様のご協力もいただきながら、多くの方が芸術・文化に触れる機会を創っていききたいと考えております。

「平成」が終わり、新しく「令和」の時代が始まりました。新たな元号である「令和」は、万葉集の文言からの引用で、「人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ」という意味があり、「香り高き文化を次世代に継承していく、一人ひとりが明日への希望とともにそれぞれの花を大きくさかせることができるように」という願いが込められているとのことでした。

今年の市民文化祭のテーマも「新しい時代へ、繋いでいこう文化の道」に決定し、実行委員会の皆様を中心に準備がスタートしております。

今後も、市民文化の発展に向けて、文化協会の皆様と共に取り組んで参りたいと考えておりますので、引き続きご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



2019年度

調布市文化協会第53回定期総会

日 時 2019年4月26日 [金] 18:00 ~
 会 場 調布市文化会館たづくり 12階大会議場
 出席者 64人 委任状 15人 欠席者 8人
 (構成員 87人)
 議 長 海老澤 勇 氏 (歌謡同好会連盟)

第53回定期総会開催される

第53回定期総会が、標記の通りに開催されました。

加藤弘子会長挨拶に始まり、ご来賓を代表して荒井芳則副市長及び田中久和市議会議長よりご祝辞をいただきました。

議長に歌謡同好会連盟の海老澤勇氏、書記に文化協会の榎本和江氏が指名され、議事に入りました。

第1号議案 平成30年度事業報告
 第2号議案 平成30年度一般会計決算報告及び会計監査報告が行われ、それぞれ承認されました。

第3号議案 令和元年度事業計画(案)

第4号議案 令和元年度一般会計予算(案)が審議され、いずれも承認されました。

調布市文化協会令和元年度役員

〔会長〕

加藤 弘子 (民謡舞踊好友会)

〔副会長〕

小川 美代子 (書道連盟)
 齋藤 泰子 (工芸美術協会)

〔事務局長〕

齋藤 泰子 (工芸美術協会)

〔会計〕

粕谷 和子 (書道連盟)
 平野 美樹 (民謡舞踊好友会)

〔庶務〕

田代 せつ子 (三曲協会)
 横山 美紗子 (歌謡同好会連盟)
 有川 和子 (美術協会)
 榎本 和江 (いけばな連盟)

〔会計監査〕

今中 秀昌 (将棋連盟)
 鈴木 ゑみ (大正琴連盟)

〔退任〕

岳野 勝治 (奇術協会)
 吉田 正夫 (調布映像協会)
 山岸 直子 (ハワイアンフラ協会)
 齋藤 一正 (歌謡同好会連盟)

第64回

調布市民文化祭のご案内

開催期間

10月17日(木)～11月17日(日)

今回のテーマ

「新しい時代へ、繋いでいこう文化の道」

10月17日(木)開会式・記念公演。

アトラクションは、飯守朝子さんのバイオリン・五十嵐薫子さんのピアノ演奏を予定しております。

10月19日(土)20日(日)には「文化フェスタ」が調布市役所前庭にて開催され、エスペラント会・アマチュア無線クラブの発表、その他多数の催し物がございます。

そして、「展覧・展示部門7団体」「大会・発表部門18団体」の発表が順次行われます。

また、期間中の10月26日(土)～11月3日(日)は、東部・西部・北部各公民館を中心とした地域文化祭が行われます。

皆様のご来場をお待ちしております。

伊豆市文化協会との交流懇談会

文化協会

副会長
事務局長

齋藤 泰子

五月十九日(日)～二十日(月)、伊豆市文化協会との研修交流に出發しました。

途中渋滞もなく予定より早い為、先に三嶋大社を拝観し、木々が深々として景色も美しい境内を散策しました。



その後、伊豆市文化協会の樋川様はじめ役員の皆様の大変丁寧なお迎えを頂いての昼食をすませ、交流会場の「伊豆市役所 修善寺生き生きプラザ」に向いました。



伊豆文化協会は、修善寺町、中伊豆町、天城湯ヶ島町、土肥町の四町が合併し伊豆市になり、それぞれの町の文化協会が合併して平成十六年に設立、百十八団体、会員数千八百十三名とのことです。

調布市文化協会から三十二名、伊豆市文化協会から二十五名の出席があり、小川道雄氏の進行によ

り、数日前にご逝去された村田会長への黙祷後、交流・懇談会が行われました。

限られた時間でしたが、和やかな雰囲気の中、活発な意見交換があり有意義な研修交流となりました。

その後、修善寺を拝観、又2020東京オリンピック・パラリンピックの自転車競技場「伊豆ベロドローム」を訪れました。改修工事の為バスの中からの見学となりましたが、職員の方から競技場の周長や傾斜角度等の説明を受ける事が出来ました。



葦山反射炉

翌日は、二〇一五年に世界遺産に登録された葦山反射炉を見学。伊豆市文化協会会員のガイドの方の説明をお聞きし、幕末から明治、大正、昭和の日本の歴史の流れや、人々の熱い思いを改めて知る事が出来ました。

御殿場プレミアム・アウトレットに寄り帰路に着きました。



研修交流に参加して

調布市民謡舞踊好友会

伊藤 京子

大自然に恵まれた伊豆市へ、文化交流に良い思い出の旅でした。修善寺にバスが着きました。修善寺にバスの役員の方々の出迎えを頂き、昼食のご案内をして下さいました。修善寺生き生きプラザで交流、ボタン一つで階段式椅子が後へ畳まれて収納され広いホールになります。伊豆ベロドローム(東京オリンピック・パラリンピック自転車競技会場)へ、山の上に大きな丸い建物(中は工事中)で見学出来ませんが副会長さんが先に来て待っていて下さいました。車の走る所は斜面が木で出来ていてそうです。ホテルでも食べ切れないほどの海の幸に満足しながら楽しい一時でした。朝晴れ葦山反射炉(世界遺産)にこれも文化協会



の方の説明付きで楽しく学びました。その後、御殿場のアウトトレットに寄ってゆつくりと買物を楽しみ帰路のバスへ。伊豆市の役員の方々のお心使い調布市の役員の皆さん(武田氏も)の気くばりがあってほんとうに楽しい充実した旅でした、ありがとうございました。感謝

歌謡同好会

横山 美紗子

今年伊豆市文化協会との交流会です。お天気も良く七時前には参加者も揃い、目的地へ気持ちを向けて出発。途中渋滞もなく少し早めの到着でした。

交流会では伊豆市代表の方の挨拶から始まり双方の活動内容など発表があり、多くの団体が熱心に活動されている様子が伺えました。活動が足以来、他県との交流は調布市が初めてとのこと。折々に細かい気遣いを頂きに残る交流会となりました。

その他所々の見学も旅程に組まれており楽しみのひとつです。

今回は参道の奥に重要文化財の御殿が鎮座する三嶋大社で少々のお賽銭で多くのお願いをし、又世界唯一の産業遺産である葦山反射



炉では案内人のユーモアを交えた説明に先人の知恵と苦勞を深く感じました。終わりに二日間の交流会を楽しく無事に過ごす事が出来、これも三嶋大社参拝のご利益でしょうか。

調布市長と語る懇談会

文化協会 榎本 和江



六月六日(木)十八時～十九時の一時間、文化会館たづくり六〇一・六〇二会議室に長友貴樹調布市長をお招きして、文化協会理事の方々と懇談会を催しました。



冒頭市長のご挨拶でラグビーワールドカップ、オリンピック・パラリンピックと二年連続でスポーツイベントが有りますが、文化とのバランスが大事であると述べられました。

他に、グリーンホール建て替えについて、今年度中に整備方針の策定に向け、担当部署が利用者の意見をお聴きします。又、福祉センターの建て替えに関しては未定であり、使う方あつてなので充分意見をお聴きして進めて参ります等々、質問要望に丁寧なご説明をいただきました。

最後に、サマーフェスティバル、二〇二〇オリンピック音頭など協力いただきたいと締めくくり、懇談会を終了致しました。

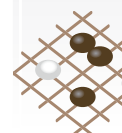


実技講座

囲碁入門

囲碁連盟

木村 裕



今年も恒例となりました実技講座を五月三日、十七日にたづくり学習室にて開催致しました。成果と致しましては、全くの初心者も十七名おりましたが終わつての感想は囲碁の楽しさを初めて知った、この講座を是非継続して欲しいという要望が強くてました。そ



こで今年も昨年に続き囲碁連盟主催の初心者囲碁教室を開設致しました。ここでは新人だけを集め新人同士の対局を重視し、疑問点は先生に質問し、又先生から今打った一手に対する鋭い質問が飛んできます。また棋力で行き詰まった人が、この入門講座で基礎から見直し棋力が向上したという例もあります。

次回も囲碁を楽しむ実技講座に取り組みます。



実 技 講 座

花と遊ぶ

いけばな連盟

鈴木 康子

五月十四日・二十一日 ♪花と遊ぶ♪を催す。

両日生憎の雨の中、キャンセルもなく、全員参加、和気あいあいと和やかに無事終えることが出来ました。

年令も四十代〜八十代と巾広く、同じ花材と花器なのに、一人感性豊かに個性の出た作品に仕上り、皆様満足そうに、自分の作品を写真に納め、そのまま持ち帰って頂きました。

参加者の皆様の作品に逆に刺激を受けることもあり、大変に楽しく有意義なる時間でした。

参加者の皆様全員に満足頂けたと信じ、この時間のため、お力添え頂きました関係者の皆様に心よりお礼を申し上げます。



初心者のための将棋講座

将棋連盟 元木 勇



今回は令和最初の講座であり出足も順調で最終的には二十五名の参加を頂きました。初日には講座に入る前に参加者の希望を聞き、

全くの初歩から習いたい方、既に家族友人から大まかな知識はあり実戦を通して学びたい方と二つのグループに分けました。全くの初心者に対しては、経験のある連盟役員によりテキストに添って駒の名称から教え最終日には一手詰めの詰将棋を覚えて頂きました。一方実戦を希望する方々を更に二組に分け指導対局と詰将棋の解説を交互に行いました。指導対局は中村九段を主として行い、詰将棋解説は連盟役員が担当しました。以上であつと云う間の三日間が終了しました。

参加者の皆様にはこれを機会に

将棋を続けて頂きたいと思えます。連盟としても常設の初心者講座の外、研修会も実施して居りますので是非ご利用下さい。

最後になりましたが本講座の実施にあたり、お世話になりました文化協会並びに「たづくり」の関係者の方々に厚くお礼申し上げます。



実 技 講 座

初めてのマジック

奇術協会 岳野 勝治



令和元年六月八日・十五日・延三十四名の参加での夜間講習会でした。参加の動機は「老人会で：」「職場での隠し芸に・・・」等々参加意欲は充分でした。

冒頭、文化協会主催事業である事。マジック三原則をお話し、早速模範演技に、「何でそうなるの」「わからない・・・」「むずかしい」のお声が多かったのですが、補助者達のマンツーマンの指導で次々とマスターし、だんだんと緊張が取れて笑顔になって来ました。

二日目には皆さん和やかに隣同士、グループごとに自信が付いて競って、前に出て演技をされておられました。

今回は両日共天候不順で体調を

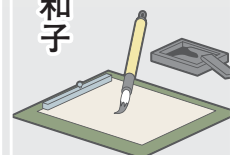


崩し、延六名の方々が欠席されたのは残念でした。(それぞれ両開催を希望)しかし参加の方々は初めのお顔と違った輝やいたお顔で『大変勉強させて頂き有難かった。今後に役立てたい。』とお声でした。

暮らしの中の書

～表書きを美しく書く～

書道連盟 粕谷 和子



パソコンや携帯電話の普及により、手書きをする機会がめっきり減ってきたと感じる方も多くいらつしやる今日この頃ですが、まだまだ、のし袋や芳名を手書きしなければならない場面が沢山あります。

安げなご様子が目につきました。が、講師の先生の分かりやすい、丁寧なご指導に、時の経つのも忘れて熱心に書かれていました。この講座がきっかけとなり、書道を身近に感じ、日常の暮らしの中に取り入れていただければ幸いです。

この講座では、小筆による細字楷書が美しく書けること、その上で、のし

袋やのし紙の表書きをルールに則った書き方で美しく仕上げることにポイントを置きました。

初心者の方も多くご参加いただきました。講座スタート時は、不





公民館 職員異動

東部公民館 田中 美佐氏 (新館長)
塩足 眞氏 (前館長)

西部公民館 神戸 聡氏 (新館長)
福澤 明氏 (前館長)

北部公民館 福澤 明氏 (新館長)
新井 英人氏 (前館長)

祝 記念事業

いけばな連盟創立10周年記念
春のいけばな展

日 時 4月13日・14日
場 所 文化会館・たづくり
南・北ギャラリー

祝賀会
日 時 5月11日
場 所 調布クレストンホテル

初心者も楽しく踊りましょう
調布市ハワイアンフラ協会

実施日 11月30日(土)
12月8日(日)
会 時 13時30分～15時
場 研修室

初めて弾く大正琴
調布市大正琴連盟

実施日 11月24日(日)
12月1日(日)
会 時 13時30分～15時30分
場 研修室

皆で楽しく踊りましょう
調布市民謡舞踊好会友会

実施日 10月1日(火)
10月8日(火)
会 時 10時～12時
場 和室「百日紅」「花木木」

初心者剣舞実技講座
調布市吟剣詩舞道連盟

実施日 9月7日(土)
9月14日(土)
9月21日(土)
会 時 13時30分～16時
場 一〇〇一学習室

カラオケ実技講座 初級・中級
調布市歌謡同好会連盟

実施日 7月6日(土)
7月13日(土)
会 時 13時～16時
場 第一・第二音楽練習室

**令和元年度7月以降
実技講座実施予定**



＊模擬店の「かき氷」
一杯二百円で実施

＊出店会場
調布駅南口広場

「文化協会」

＊定点点踊り
調布駅南口広場

「民謡舞踊好会友会参加」
＊流し踊り
旧甲州街道／調布～布田間

調布よさこい二〇一九
令和元年8月25日(日)

編集後記

元号が令和となり、新しい気持ちでのスタートとなりました。

調布市では今年のラグビーワールドカップ、来年の2020オリンピック・パラリンピックと大きなスポーツイベントが続きます。

その中で五月十日に第六十四回市民文化祭実行委員会が開催されました。

今年の文化祭テーマが「新しい時代へ、繋いでいこう文化の道」と決まり、調布市民の芸術・文化の発展と地域社会への貢献をめざして、スポーツイベントと共に文化活動を進めてまいります。

会報発行にあたり、寄稿いただいた方々に心から御礼申し上げます。

榎本 和江

